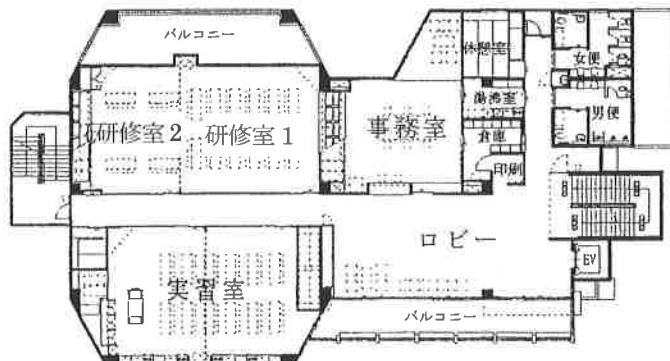


繁多川公民館



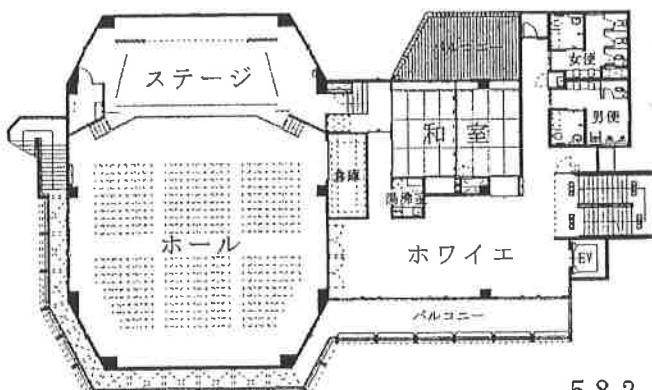
利用施設のご案内

2
階



568.72 m²

3
階



582.94 m²

部屋名	収容人員	用 途 (備 品)
ホール	200名程度	講演会・研修会（ピアノ・イス・テーブル）
和室	30名程度	茶道・生け花・和裁・着付け等（テーブル）
ロビー		談話コーナー（イス・テーブル）
野外広場		
研修室1	40名程度	研修会・講座・会議（イス・テーブル）
研修室2	25名程度	研修会・講座・会議（イス・テーブル）
実習室	25名程度	調理実習・研修会・講座・会議 (調理用器具・イス・テーブル)

I 繁多川公民館の沿革

「那覇市社会教育施設整備計画」（平成5年2月）に基づいて、那覇市で7番目の公民館として計画された繁多川公民館は、繁多川・真地・識名地区の生涯学習の拠点として、平成15年12月22日に建設が着手され、翌年の平成16年11月25日に竣工した。

施設の設計にあたっては、地域の方々の参加により開催されたワークショップの結果や、建設準備委員会からの要望を元に検討した結果、施設全体を段差のないつくりとし、広いエレベーターや階段対応のリフトを設置したユニバーサルデザインを探りいれた施設になっている。

周辺の環境整備に関しては、建設前の既存の木々を可能な限り残してみどりを確保するとともに、施設前や屋上に芝生の広場、屋上菜園等を設け施設の緑化に努めている。

また、大きな窓で採光を図るほか、屋上に降った雨を地下のタンクに貯水し、施設内のトイレ洗浄や散水に活用する等、環境に配慮した設計がなされている。

平成17年1月5日	社会教育・スポーツ課 開館準備グループ（主査 田島壽博、主査 名渡山桂子、主査 平良尚子、主任主事 上江洲寛）で開館準備を進めるなか、業務の一部をNPO法人なはまちづくりネット（代表 田端温代）に委託された。
2月10日	館長 田島壽博が発令された。
4月1日	那覇市繁多川公民館が発足された。
4月2日	繁多川公民館及び図書館の開館式が行われ、利用団体・サークルへの公民館施設の提供が開始された。
6月7日	開館記念講座「琉球漢詩とゆんたく話と詩吟」が開催された。
平成18年4月13日	繁多川公民館利用団体連絡協議会設立総会が開催された。
11月25日	第1回繁多川公民館まつり前夜祭（ダンスパーティー）が開催された。
11月26日	第1回繁多川公民館まつり開催 舞台発表や作品展示、活動紹介などが行われた。
平成19年4月1日	館長 田島壽博が配置替えにより、館長 宇根克が発令された。
平成19年11月24日	11月24日、25日の両日にわたって、第2回繁多川公民館まつりが開催された。
平成20年4月1日	委託期間の満了に伴う新規受託団体の企画提案書審査の結果、NPO法人なはまちづくりネット（代表 大城喜江子）への一部業務委託を継続することになった。
平成22年11月2日	第63回優良公民館として文部科学大臣表彰を受ける。
平成23年4月1日	館長 宇根克が配置替えにより、館長 新垣絹代が発令された。
平成23年4月1日	委託期間の満了に伴う新規受託団体の企画提案書審査の結果、NPO法人なはまちづくりネット（代表 大城喜江子）への一部業務委託を継続することになった。
平成25年3月28日	第14回「朝日のびのび教育賞」を受賞する。
平成25年4月1日	館長 新垣絹代が退職により、館長 高吉情次が発令された。
平成26年4月1日	委託期間の満了に伴う新規受託団体の企画提案書審査の結果、NPO法人1万人井戸端会議（代表 南信乃介）へ一部業務委託をすることになった。
平成27年4月1日	指定管理者導入により、新規受託団体の企画提案書審査の結果、NPO法人1万人井戸端会議（代表 南信乃介）への指定管理者が決定する。

II 平成30年度繁多川公民館事業目次

1 学習風景（写真） ······	124
2 成人一般対象事業	
〔1〕成人講座	
◇貴重種キバナノヒメユリ保全プロジェクト ······	125
〔2〕健康講座	
◇健康増進に繋がるストレッチ講座 ······	126
3 高齢者対象事業	
〔1〕高齢者学級	
◇地域包括ケア協働プロジェクト ······	127
◇南部歴史バスツアー ······	128
4 青少年対象事業	
〔1〕少年教室	
◇夏休み特別教室 ······	129
〔2〕青年講座	
◇公民館でジュニアボランティア！ ······	130
◇女子力アップ！！夏までに自分磨き ······	131
5 家庭教育事業	
〔1〕家庭教育学級	
◇出張保育「いしだエンジョイ育児」 ······	132
6 その他の事業	
〔1〕地域連携事業	
◇あたいぐわーべロジエクト ······	133
◇真和志地区自治公民館長連絡協議会 ······	133
◇第18回真和志地区スポーツレクリエーション大会 ······	134
◇新春もちつき会 ······	135
◇総合的学習プロデュース ······	136
◇第20回識名園友遊会 ······	137
◇ちいさなロビー展 ······	138
◇いどばたごはん会 ······	139
〔2〕学社融合事業	
◇インターン受入れ&お仕事先生プロジェクト ······	140
〔3〕プロポーザル事業	
◇子どもの居場所支援	
『識名小放課後子ども教室』 ······	141
『地域の子どもは地域で育む』 ······	142
◇コミュニティー支援	
繁多川地域計画 ······	143
グローバル公民館 エジプトと沖縄でグローバルミーティング ······	144
7 公民館まつり ······	145

1 学習風景



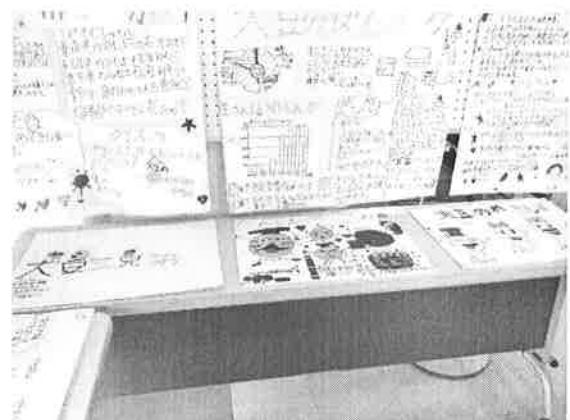
高齢者学級
【南部歴史バスツアー】



青年講座
【女子力アップ！！夏までに自分磨き】
～My カラーを見つけよう～



家庭教育事業
【子育て応援ステーション】



地域連携事業
【ちいさなロビー展】
～真地小学校 3学年 総合学習～



プロポーザル事業
【子どもの居場所支援】
～地域の子どもは地域で育む～



コミュニティー支援
【繁多川地域計画】

2 成人一般対象事業

[1] 成人講座

貴重種キバナノヒメユリ保全プロジェクト

趣 旨：「大石公園」、「キバナノヒメユリ」という身近な自然を活かしながら自然観察や実習を通して自然保全に努め、コミュニケーション・連携の活発化から住民参画や市民性教育を推進する。その中で持続可能な経済活動を考える材料とし、地域の誇れる花として活性化につなげる。

期 日：通年

場 所：繁多川公民館及びその周辺

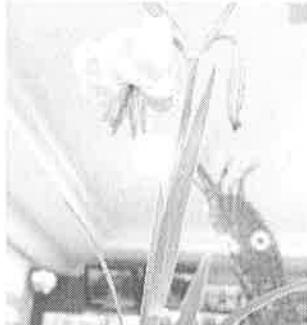
対 象：キバナノヒメユリ里親／地域住民／近隣小学校

受 講 料：無料

定 員：なし

参加のべ人数：49人

連 携：那覇市環境保全課、那覇市文化財課、那覇市立識名小学校
いどばた学童クラブ、キバナノヒメユリ守る会(南城市)



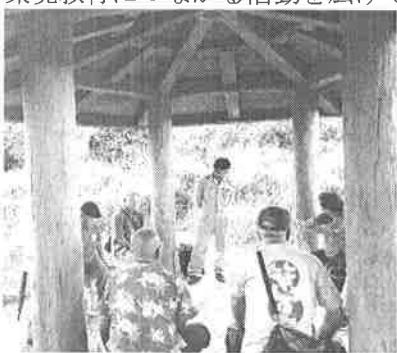
《貴重種キバナノヒメユリ》

<学習プログラム>

期 日	内 容	連 携	人 数
7月24日(火) 11時～12時	識名小学校サマースクールにて 自生地自然観察	いどばた学童クラブ 那覇市立識名小学校	25人
7月30日(月) 10時～12時	南城市自生地保存団体と意見交換	キバナノヒメユリ守る会	3人
8月28日(火) 10時～12時	「太陽とキバナノヒメユリのタベ」 自生地での里親による情報交換会	那覇市環境保全課 那覇市文化財課、里親	9人
12月25日(土) 9時～12時	自生地草刈り	//	9人
平成31年 3月8日(金) 9時～12時	選別・播種	里親、公民館スタッフ	3人

(まとめ)

・那覇市真和志地域に自生する貴重種キバナノヒメユリを地域の子どもたちから高齢者までが関わりながら保全活動を進めてきた。関係機関と植物の遷移が進みすぎないよう手入れをし、種が発芽しやすいような草刈り時期を調整するなど工夫を重ねた。しかし自生地が目に見えて拡大している様子は見られず、改めて保全につながる要因を特定するのは時間がかかると実感した。今年度は特に自生地保全につながる里親仲間を増やすための苗づくりにも力を入れ、選別した種を播種し、100株以上目が出た。次年度は、賛同いただける里親に配布し地域の資源を通じた仲間づくりと自然環境保全に寄与するとともに、継続的な小中学校への環境教育につながる活動を広げていきたい。



《生育調査》



《自生地草刈り作業》



《発芽の様子》

〔2〕健康講座

健康増進に繋がるストレッチ講習

趣 旨：毎年、真和志地区自治公民館長連絡協議会主催で行われている「真和志地区スポレク大会」(グラウンドゴルフ)と連携し行う。健康講座を連携させることで、健康増進とコミュニケーションの繋がりの輪の拡大が期待される。お家でも持続できるストレッチを習得し、これからも長くスポレクを楽しんでいけるように寄与する。

日 時：平成31年 2月16日（土曜日）9：30～10：00

場 所：真嘉比中央公園

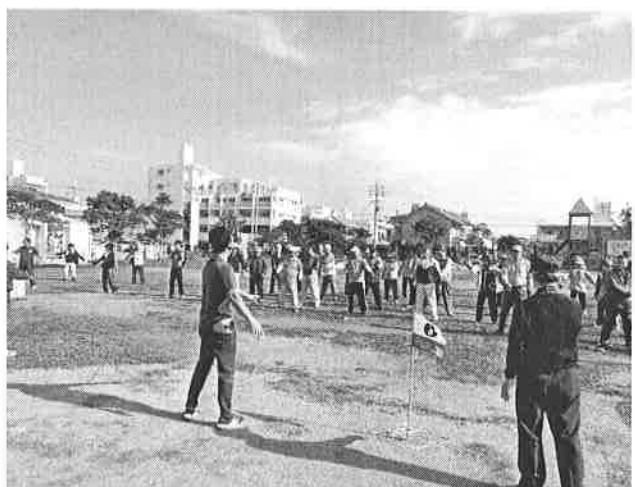
対 象：那霸市在住・在勤

受 講 料：無料

定 員：90人（うち受講決定人数68人）

主 催：真和志地区自治公民館長連絡協議会

講 師：作業療法士 宮城 親一郎 氏



(まとめ)

- ・今年も天候にも恵まれたが、他のイベントと重なり前年度よりは若干少ない人数での大会となった。
- ・グラウンドゴルフをおこなうにあたり、専門講師による事前のストレッチ・準備体操に加え、転倒予防に必要な筋力（背筋・股関節周囲筋群・下肢筋群など）強化の自主訓練方法について講話いただきました。
- ・例年だと、ウォーキングを中心で行っていたが、グラウンドゴルフ開始前という事もあり、体力温存の為遠慮する参加者も少なくはなかったが、今回はストレッチと体操中心の講座ということもあり、全員での参加となった。

3 高齢者対象事業

[1] 高齢者学級

地域包括ケア協働プロジェクト

趣 旨：真和志地域の那覇市地域包括支援センターのケア会議と協働し、高齢者福祉を切り口に自治会などのコミュニティ支援を行う。

場 所：那覇市立仲井真小学校／仲井真小学校区まちづくり協議会事務所

対 象：福祉関係者、自治会、企業、地域関係者

受 講 料：無料

定 員：なし

参加のべ人数：51人

共 催：地域包括支援センター繁多川／地域包括支援センター国場

事業相談：地域包括支援センター松島／地域包括支援センター識名

協 力：那覇市社会福祉協議会／仲井真小学校区まちづくり協議会

期 日	内 容	連携先	人 数
12月 3日(月) 19時～21時	高齢者福祉計画会議	自治会、民生委員児童員、ちやーがじゅう課 那覇市社会福祉協議会等	22人
平成31年 2月 2日(土) 19時～21時	国場包括ケア会議	仲井真小学校区まちづくり協議会など	14人
2月14日(木) 19時～21時	〃	〃	15人

地域包括ケアシステムの姿



(まとめ)

・那覇市のような都市部におけるコミュニティの希薄化が危惧される中、地域での高齢者の見守る仕組みづくりが包括支援センターを中心に進められている。公民館の社会教育では生きがいや一人一人を尊重し学びあう側面を活かし「支援する側」と「支援される側」だけではない視点を提供できる意義は大きい。会議では地域の現状共有や取り組みたいことがワークショップ形式で進められた。地域の困りごとや魅力、資源が話し合いで共有され、できそうなアクションに絞り込まれた。それぞれの地域の特性はあるが、将来を見据え自治会や学校、民生委員児童委員、企業とともにコミュニティの基盤づくりが必要だと感じる。次年度は包括ケア会議から生まれた企画をサポートする公民館事業につなげたい。那覇市の目指す協働によるまちづくりを推進する取り組みが期待できる。

南部歴史バスツアーレポート

趣旨：少子高齢化社会を迎え、ますます高齢者の活力が地域にとって欠かせないものとなりました。楽しく仲間と交流し、持っている経験・知識をさらに深め、地域との繋がりから潤いのある生活をおくれるように学ぶ機会とする。

場所：沖縄県南部地域

対象：那覇市在住、在勤、会員及び関心のある方

受講料：1,000円（資料代／保険代／軽食代／バス代含む）

定員：50人（うち受講決定人数45人）

共催：真和志支部老人クラブ連合会 協力：那覇市地域包括センター繁多川

期日	内 容	体験者講話
平成31年 3月11日（月） 8時30分 ～ 16時30分	<ul style="list-style-type: none"> ・国指定史跡 糸数城跡廻り ・奥武島 拝所廻り ・八重瀬町立 具志頭歴史民俗資料館見学 ・平和祈念公園 平和の礎／国立墓苑／島守の塔 拝み ・魂魄の塔 拝み ・沖縄空手会館見学 	<ul style="list-style-type: none"> ・波平 元維 氏 ・大城 昌良 氏 ・饒平名 知仁 氏



《糸数城跡》



《奥武島 拝所廻り》



《魂魄の塔》



《沖縄空手会館》

(まとめ)

- ・真和志地域と所縁のある南部ツアーレポートとして実施した。予定していた講師の病休で、参加者の中からバスガイド交代し各地を紹介した。
- ・戦後の沖縄で、真和志地域の人々が実際に生活していた収容所や学校、チリ捨て場の体験談等、当時を思い出し、認めあう時間となった。
- ・初めて見学した沖縄空手会館では、琉球空手の歴史が学びながら体験が出来る事には驚いた。
- ・施設利用についても、さまざまな使い方が出来ると知れて良かった。

4 青少年対象事業

[1] 少年教室

夏休み特別教室

趣 旨：児童生徒を対象に夏休み期間中に様々なプログラム体験を準備し創造性豊かな人間形成をめざして集団学習・異世代交流の機会を提供する。

期 日：平成30年7月21日（土）～8月26日（日）※日時については下記の表参照

場 所：那覇市繁多川公民館及びその周辺

対 象：那覇市在住・在勤・在学及び関心のある方

受講料：講座ごとに設定（保険料及び材料費）

定 員：講座ごとに設定（下記表参照）

参加のべ人数：249人

協 力：那覇市繁多川公民館 定期利用サークル／繁多川すぐりむん／繁多川ペタンク同好会
富士電機株式会社／首里城下にチョウを翔ばそう会／津嘉山自動車学校

（各プログラム）

講 座 名	指導サークル	期 日	受 講 料	定 員 (参加のべ人数)
書道教室	書道サークル「香」	8月 1日（水）/8月 8日（水） 8月 15日（水）/8月 22日（水） 16時～18時（全4回）	200円	6人 (24人)
料理教室	那覇市食生活改善 推進協議会	8月 3日（金） 10時～13時	500円	30人 (28人)
点字学習／模擬体験	のびのび体操	8月 2日（木）/8月 9日（木） 8月 16日（木） 13時～14時	150円	10人 (9人)
火おこし体験	繁多川すぐりむん	8月 10日（金） 9時～12時	250円	20人 (10人)
ペタンクで遊ぼう	繁多川ペタンク 同好会	7月 27日（金）/8月 3日（金） 8月 17日（金）/8月 24日（金） 10時～12時（全4回）	50円	15人 (25人)
茶道教室	羽地 初枝 先生	8月 6日（月） 13時～14時、 15時～16時	250円	5人 (9人)
昔ながらの豆腐作り 体験	繁多川すぐりむん	8月 15日（水） 9時～13時 8月 20日（月） 10時～14時	250円	60人 (57人)
太極拳とカンフー	太極拳サークル	7月 27日（金）/8月 3日（金） 8月 10日（金）/8月 17日（金） 15時～17時（全4回）	50円	5人 (18人)
マイ マスクを作ろう	サークル「円」	8月 6日（月） 10時～12時	50円	10人 (8人)
自動販売機の仕組みに ついて	富士電機株式会社	8月 7日（火） 10時～12時	50円	20人 (21人)
オオゴマダラについて 学ぼう	首里城下にチョウを 翔ばそう会	7月 29日（日） 13時～15時	50円	30人 (26人)
自転車交通安全教室	津嘉山自動車学校	7月 22日（日） 13時～17時	50円	50人 (14人)

（まとめ及び利用者の声：アンケートより）

- ・自転車の事(交通ルール、保険)について改めて考える事ができ、親子そろって学ぶことができてよかったです。
- ・初めて夏休みの特別教室に参加しましたが、子どもも一緒にモノ作りをするのはとても楽しく、普段ミシンを使うことの無い子どもにとってもとても勉強になったと思います。
- ・各協力団体のおかげで、沢山の体験プログラムが準備できた。

〔2〕青年講座

公民館でジュニアボランティア

趣 旨：青年を対象に地域や異年齢間と関わりを持つきっかけとする。また、ボランティアを行うことで、コミュニケーション能力の向上、豊富な知識の取得などを目指すとともに、個人の成長や将来社会に出たときの自信に繋げるきっかけにし、地域の担い手を育成する。

期 間：通年

場 所：那覇市繁多川公民館とその周辺

受 講 料：無料

対象在学校：石田中学校／松城中学校／寄宮中学校／仲井眞中学校／沖縄工業高校／真和志高校／那覇高校

定 員：なし

参加のべ人数：411人

＜主な学習プログラム＞

期 日／時 間	内 容	参加のべ 人数
4月 26日(木) 16時30分～17時30分	－ボランティア説明会－ 「趣旨や活動方法について説明」	60人
5月 7日(月)～8月 31日(金) 16時30分～17時30分	前期ボランティア活動期間 「日頃の公民館のお手伝いや講座の補助、地域活動など」	74人
7月 7日(土) 13時～16時	地域包括支援センター松川へのボランティア参加 子ども食堂 七夕まつり 「子どもから高齢者までが交流できる場」をテーマに体験コーナーを出店	7人
8月 3日(金) 13時～17時 8月 4日(土) 11時～19時	繁多川夏まつり前日及び当日へのボランティア参加	102人
8月 12日(日) 9時～12時	三原区自治会夏まつりへのボランティア参加	6人
9月 12日(水) 16時30分～17時30分	－前期修了式－ 「前期の最多参加者の表彰、3年生の引退式、前期振り返りなど」	15人
9月 1日(土)～2月 28日(木) 16時30分～17時30分	後期ボランティア活動期間 「日頃の公民館のお手伝いや講座の補助、地域活動など」	30人
11月 3日(土) 13時～17時 11月 4日(日) 9時～18時	識名園友遊会前日及び当日へのボランティア参加	47人
12月 1日(土) 9時～18時	公民館まつりへのボランティア参加	8人
平成31年 1月 4日(金) 9時～16時	新春もちつき会へのボランティア参加	39人
3月 4日(月) 16時30分～17時30分	後期ボランティア修了式（閉講式） 「感謝状の授与、アンケートの記入など」	23人

(まとめ)

- ・去年から継続的に活動を続けている生徒が多数みられる。積極的にボランティアへ参加し、地域との交流を深めている。地域の方々から「ジュニアボランティアを頼りにしている」「とても助かっている」などの声も届いていて、地域の担い手を育成する基盤になっていると感じる。

女子力アップ↑↑夏までに自分磨き

趣 旨：普段、公民館になかなか足を運ぶ機会の少ない若い世代を対象に、運動や簡単な料理などを通して、自分自身のスキルアップを目指し普段の生活が楽しく過ごせるような講座を行う。また、公民館で行うことで「公民館とはどのような施設なのか」を知ってもらうきっかけとする。

場 所：那覇市繁多川公民館 和室／実習室／研修室1

対 象：16歳～35歳の那覇市在住、在勤、在学の方

受 講 料：1回目無料／2回目50円（保険代として）／3回目500円（材料費・保険代として）

定 員：各講座10人

申込人数：20人（うち受講決定人数20人）

参加のべ人数：20人

＜主な学習プログラム＞

期 間	内 容	講 師	人 数
7月3日(火) 19:00～21:00	My カラーを見つけよう！	色彩コミュニケーター 古堅 裕子 氏	10人
7月6日(金) 19:00～21:00	ヨガで美ボディーを手に入れよう！	ヨガインストラクター 友利 和美 氏	5人
7月7日(土) 13:00～16:00	簡単なお弁当 de 美活！	国際中医薬膳師 横矢 昭子 氏	5人



「My カラーを
見つけよう！」



「ヨガで美ボディーを手に入れよう！」



「簡単なお弁当 de 美活」

(受講生の声)

- ・新しい自分がみつけられました。
- ・公民館のサークルや活動は高齢者の方のイメージだったので年齢を10代～30代にしてみると参加しやすいと思いました。
- ・定期的に開催してほしい。
- ・気軽に参加しやすい講座なのに内容が充実していて良かったので、また機会があれば参加したい。

(まとめ)

- ・最初は参加者が集まるか心配だったが、SNSを使用した広報やメールでの申込を受け付ける等工夫した。
- ・1回目は定員がすべて埋まり、他の回も定員に空きはあったものの参加者からは大好評だった。
- ・対象年齢以外の方からも問い合わせがあり、青年層以外の年代もこの講座内容に興味があることが分かった。サークル化を目指していたが、講師の調整や駐車場の確保など問題点が多数浮上した為、サークル化に至らなかった。
- ・次年度以降の開催も期待の声が上がっているので、ニーズを改めて調査し開講したい。

5 家庭教育事業

〔1〕家庭教育学級

出張保育「いしだエンジョイ育児」

趣 旨：少子化対策の一つとして地域の保育園の社会貢献とタイアップして、安心して子育てできる地域の拠点を目指す。また、「公民館」に行ったら「子育てのプロが相談にのってくれるお助けマンやウーマンがいる」と子育て世代の心の拠り所となれることを目指す。
地域の民生委員児童委員と連携して支援の必要な家庭への働きかけで小さい頃から顔見知りになり、地域の地縁に結び付け、途切れることのない関わりを構築する。また、アンケートの要望にある月複数回開催できるように地域の他の保育園に社会貢献の協力を呼びかける。

時 間：10時00分～12時00分
場 所：繁多川公民館 和室
対 象：那覇市在住・在勤の親・子(未就園児)
受講料：無料（当日参加OK）
定 員：なし
参加のべ人数：122人

実施日	内 容	受講人数
第1回 H30/4/16(月)	感染症(はしか)流行・拡大の為中止になりました。	なし
第2回 5/21(月)	シャカシャカころころ・リングリング玩具製作・てぶくろシアター	10人
第3回 6/18(月)	七夕飾り・短冊製作／お遊戯(アンパンマン音頭)	8人
第4回 7/23(月)	感触遊び／手作り金魚すくい遊び／リズム遊び	10人
第5回 8/20(月)	水遊び／スポンジ感触遊び／紙芝居(はらぺこあおむし)	10人
第6回 9/10(月)	手作り絵本製作／ぽつん落とし玩具製作／ペーパーサート	8人
第7回 10/15(月)	ハロウィン衣装製作(牛乳パックお菓子入れ)／公民館・図書館訪問	6人
第8回 11/19(月)	手作り楽器作り(片段ダンボールギロ・マスカラ)／ペーパーサート	8人
第9回 12/17(月)	クリスマスブーツ・リース製作／絵本読み聞かせ	22人
第10回 H31/1/21(月)	こま製作(牛乳パックこま)／鬼のお面製作／節分ごっこ遊び	8人
第11回 2/19(月)	ひな人形製作／手作り平均台作り／パネルシアター	16人
第12回 3/18(月)	牛乳パックけん玉玩具作り／おたのしみ会／親子触れ合い遊び	16人

(まとめ)

・今年度も地域の保育園の社会貢献のおかげで毎月1回（基本的に第4曜午前中）に定期的に全11回（保育士2名の無償派遣）開講することができた。年度を重ねるごとに、参加者が増加している。季節にあわせた保育活動を保育士の方2名の指導のもと、親子で楽しめるプログラムとなっていて公民館保険対応になっているので利用者の声から「子どもが小さいと体調変化が著しい時期なので、当日参加OK！は、とてもありがたい！」「同年代の子ども同志で遊べるので楽しい」「親同志で話す機会になって良かった」「絵本と歌遊びができるとてもうれしい！」「1年と数カ月お世話になりました。また、機会があったら来たい！」とリピーターの増加があり、次年度も地域の「子育て応援ステーション」を目指し、次年度は毎週開催できるように地域の他園に社会貢献してもらえるように声掛けしたい。



《ハイハイゲーム》



《水遊び》



《おもちゃ作り》

6 その他の事業

[1] 地域連携事業

あたいぐわープロジェクト

趣 旨：沖縄在来種の青ヒグーを子どもが育て、「昔の繁多川豆腐」を再現する中で、食文化の継承（味と製造過程）とさらなる地域の活性化に寄与する。

場 所：那覇市繁多川公民館及び各小学校

対 象：那覇市立小中学校、那覇市在住・在勤の方

受 講 料：無料

定 員：なし

参加のべ人数：1, 240人

共 催：繁多川自治会／上間自治会／かりゆし友の会

あたいぐわープロジェクト



《石臼体験 in 真地小学校》

<主な学習プログラム>

期 日	内 容	連携先	人 数
4月13日（金） 10時30分～11時30分	地域の歴史について	真地小学校	児童／教員／かりゆし友の会 公民館職員 69人
5月24日（木） 14時～15時30分	地域の歴史について	識名小学校	児童／教員／公民館職員 98人
6月27日（水） 9時～12時	昔ながらの豆腐作り体験	松城中学校	生徒／教員／公民館職員 8人
9月4日（火） 8時30分～10時30分	クルマボウ体験 ミージョキ一体験	識名小学校 繁多川自治会	児童／教員／保護者 繁多川自治会／公民館職員 105人
9月11日（火）～ 9月13日（木） 9時～12時、13時～14時	上間小学校 豆腐づくり クルマボウ体験 ミージョキ一体験	上間小学校 上間自治会	児童／教員／保護者 上間自治会／公民館職員 110人
9月26日（水）～ 9月28日（金） 8時30分～12時	識名小学校 豆腐作り	識名小学校 繁多川自治会	児童／教員／保護者 繁多川自治会／公民館職員 120人
12月1日（土） 9時～13時	あたいぐわー手作り市 in 公民館まつり	あたいぐわー ^{プロジェクト}	500人
12月19日（水） 9時～11時	クルマボウ体験 ミージョキ一体験	真地小学校 かりゆし友の会	児童／教員／かりゆし友の会 公民館職員 67人
平成31年 1月16日（水） 9時～12時	真地小学校 豆腐づくり	真地小学校 かりゆし友の会	児童／教員／保護者 かりゆし友の会／公民館職員 95人
3月7日（木） 9時30分～11時	真地小学校 総合学習発表会	真地小学校 かりゆし友の会	生徒／教員／かりゆし友の会 公民館職員 68人

(まとめ)

- ・識名小学校で、3年生が1月頃に在来大豆 青ヒグーの種蒔きを行い、新3年生が梅雨入り前の4月後半に無事、収穫出来た。その収穫した大豆を使ってのクルマボウ体験が行えた。次年度以降も継続できる様に教職員と連携する。
- ・松城中学校の生徒が在来大豆を調べているとの事で、昔ながらの豆腐作り体験を行いたいとの問い合わせがあり実施した。

真和志地区自治公民館長連絡協議会

趣 旨：自治公民館及び自治会相互の連絡提携や学習活動等を通して、真和志地区の教育力の向上を図る。
内 容：総会開催時間 10:00～13:00（懇親会）
13:00～15:00（総会並びに活動報告）
対 象：真和志地域の各自治会 会長及び会員
受講料：なし 定員：なし 主催：真和志地区自治公民館長連絡協議会
参加のべ人数：15人

月 日	参加者	内 容	場 所	参加人数
6月25日（月）	自治会長	総会	南城市 ユインチホテル	13人
常 時	自治会	助成金相談	那覇市繁多川公民館	2人

（まとめ）

本会の趣旨や行事が、真和志地域の自治会の集まりである「真和志自治会長連絡協議会」と一緒である点や会を統一にした方がより良い会になるのではという提案が総会であった。これを受け事務局が「真和志自治会長連絡協議会」と統一のむけた交渉調整をしていく旨決定した。新年度から「真和志自治会長連絡協議会」の新会長が決定する事から本会の組織体制や方向性は就任後決定する。

第18回真和志地区スポーツレクリエーション大会

趣 旨：真和志地域の老若男女が、スポーツレクリエーション「グラウンドゴルフ大会」を通して親睦を深めると同時に地域活動の活性化を図る。
日 時：平成31年 2月16日（土曜日）9:30～12:30
場 所：真嘉比中央公園
対 象：真和志地域の自治会の老若男女
参 加 費：1人400円（保険料・景品代）
定 員：90人（18チーム）
申 込 人 数：68人（14チーム）
主 催：真和志地区自治公民館長連絡協議会

大 会 結 果

- | | |
|--------------------------------|-------------|
| <input type="checkbox"/> 優 勝 | 松島自治会 Aチーム |
| <input type="checkbox"/> 準 優 勝 | 真嘉比自治会 Aチーム |
| <input type="checkbox"/> 3 位 | 上間自治会 Aチーム |



（まとめ）

・今年も天候にも恵まれたが、同日の他のイベントと重なり前年度よりは若干少ない14チームの参加だった。大会前スタート前に、健康講座と連携してストレッチを中心とした体操も行われ「健康増進」の面からも参加者と交流ができ、Jrボランティアも運営に大きな力を発揮した。今年は近年、連覇を続けてきた上間自治会を松島自治会が破り初優勝し大いに盛り上がった会となった。賞品の充実や天候不良の際の対応準備を行うことができ、次回へ繋がる会となった。昨年度からの継続事項になるが、人気の企画だけに更なるチーム増があった場合の対応ができるように準備していきたい。

新春もちつき会

趣 旨： 地域で活動する団体や若者たちと連携して、地域の人々が交流を深めることのできる「新春もちつき会」を開催し、地域力の活性化をめざす。また、地域や近隣で健全育成や文化継承を行っている団体に、活動発表の場を提供し、今後の活動の発展を願い、来館者が伝統文化に触れる機会とする。

期 日： 平成30年12月27日（木） 10：00～11：00（ボランティアスタッフ会議）
平成31年 1月 4日（金） 9：00～11：00（打合せ・準備）
11：00～13：00（新春もちつき会）
13：00～14：00（片付け・振り返り会）

場 所： 那覇市繁多川公民館 実習室、和室、3階ホール

対 象： 那覇市在住の方

受 講 料： なし ※皿・箸・コップは個人持参

定 員： なし

参加のべ人数： 200人（内ボランティアは50人）

共 催： 繁多川自治会

出演団体： 繁多川子ども会 はばたき、繁多川三線サークル

ボランティア協力団体： 那覇市子ども会育成協議会、石田中校区成人式実行委員会

ボランティア参加校： 石田中学校/松城中学校/仲井真中学校/寄宮中学校/安岡中学校 /小禄中学校
金城中学校/那覇中学校/沖縄工業高校/那覇商業高校/真和志高校/南風原高校
陽明高校/興南高校

＜当日プログラム＞

・オープニング

「繁多川子ども会 はばたき」エイサー演舞

・あいさつ

繁多川自治会 会長 新田勇

繁多川公民館 館長 南信乃介

石田中校区成人式実行委員会

・余興

「繁多川三線サークル」三線演奏

・もちつきデモンストレーション

・キャップ太鼓ストラップ作り体験



《準備に取り組むジュニアボランティア》



《もちつきを楽しむ子ども達と補助を行う新成人》



《キャップ太鼓作りに夢中な子ども達》

（まとめ）

・今年も老若男女問わず沢山の地域の方の参加があった。新成人やボランティアの中高生を中心に運営を行い、大盛況のうちに幕を下ろした。平日だったこともあり、家族連れが少なかったが、学童クラブに通う子供たちや福祉施設に入所している高齢者の方が施設職員と一緒に訪れ、新春のイベントを楽しんでいた。

総合的学習プロデュース

趣 旨：地域の文化継承や教育力の向上と活性化を目指して、地域関係団体と連携した事業を開催。
 地域の学習団体の相互の研鑽を目指し、実践発表と研修の機会を提供する。

場 所：那覇市立石田中学校／繁多川地域／上間地域／真地地域

対 象：那覇市立石田中学校 1学年

受講料：なし

定 員：139人（那覇市立石田中学校 1学年）

参加のべ人数：437人

主 催：那覇市立石田中学校

共 催：那覇市繁多川公民館

協 力：繁多川自治会／上間自治会／真地自治会

＜主な学習プログラム＞

期 日	内 容	連携先	人 数
7月 3日(火) 15時00分 ～ 15時50分	講話 石田中学校校区の地域歴史を知ろう	石田中学校 繁多川公民館	生徒／教諭 公民館職員 145人
8月 29日(水) 14時25分 ～ 15時15分	自治会長地域講話 繁多川地域／上間地域／真地地域	石田中学校 繁多川自治会 上間自治会 真地自治会	生徒／教諭 各自治会長 142人
8月 30日(木) 9時00分 ～ 12時00分	地域散策 繁多川／上間／真地	繁多川自治会 上間自治会 真地自治会	生徒／教諭 各自治会役員 150人



《繁多川地域講話》



《真地地域講話》



《上間地域講話》



《繁多川地域散策》



《真地地域散策》



《上間地域散策》

(まとめ)

担当教諭が初めてとの事で、各自治会との連絡体制も含め、打合せを4～5回行い、スムーズに進められたが、最後の発表会への連絡が無かった為、まとめなど観ることができず残念である。次年度には年間を通しての打合せが必要である。

第20回 識名園友遊会

趣 旨：真和志地域の誇りである世界遺産・国指定特別名勝「識名園」を会場として活用し、青少年団体等における伝統文化の継承と新しい文化の創造、青少年の健全育成と地域の活性化および文化財保護の啓発を図ることを目的として開催する。

内 容：真和志地域の児童生徒による地域の伝統芸能を中心とした演舞発表を行うとともに体験コーナー、出店コーナーを設ける。

日 時：平成30年11月4日（日曜日）

【体験コーナー／出店コーナー】 11:00～16:00（しめ縄づくり、飲食等）

【演舞発表／記念演舞】 12:00～16:00

所：那覇市繁多川公民館 入園料：無料（「識名園友遊会」開催日のみ） 人数：1,000人

主 催：識名園友遊会実行委員会

共 催：真和志自治会長連絡協議会

真和志地区自治公民館長連絡協議会

沖縄県立真和志高等学校

那覇市、那覇市教育委員会

NPO法人 1万人井戸端会議



安里南之島保存会「棒術」



「組踊音楽歌三線」人間国宝
城間 徳太郎 先生(中央)



「琉球舞踊」保持者 「組踊」立方保持者
島袋 君子 先生 島袋 光尋 先生
(まとめ)

・今年記念すべき20回目を迎えた識名園友遊会は、首里王朝祭りとの連携を見据え、文化の日の翌日開催となつたが、前日からの天候不良の為、予定を変更し那覇市繁多川公民館での開催となつた。目玉として、組踊音楽歌三線の人間国宝 城間 徳太郎 先生、組踊立方保持者 島袋 光尋 先生、琉球舞踊保持者 島袋 君子 先生による記念演舞「かぎやで風」は、20回にふさわしい演目となつた。更に約3年振りに復活した「安里南之島」の棒術は大きく新聞に取り上げられた。会場設営・運営等のボランティアも例年同様、真和志高校や沢山の若者のボランティアが会を支えてくれ、今年も当会の趣旨である青少年の健全育成に大きく寄与できた。

・次年度も伝統文化の継承、発展、青少年の育成を軸に、地域に寄与する。

第20回 識名園友遊会 《舞台プログラム》

出 演 団 体	演 目
ジャズシンガー・ナミヘイ！	アカペラ独唱
開会あいさつ	玉井 栄良 (真和志自治会長連絡協議会 会長)
記念表彰式	受賞者発表及び代表挨拶
伊波京美琉舞研究所	琉 舞
那覇市長あいさつ	城間 幹子 様
繁多川子ども会はばたき	エイサー
繁多川太鼓同好会	太 鼓
いーま太鼓 韶	エイサー
長田児童クラブ	エイサー
繁多川高層 若水会	民 踊
松村宗棍記念 空手演武	空 手
真地民踊愛好会	民 踊
長田保育園・児童クラブ	エイサー
創作衆 ~桜輝~	エイサー
那覇市教育長あいさつ	田端 一正 様
石田民踊愛好会	民 踊
鼓舞奏獅 真愛和	エイサー
民謡サークルとんとんみー	三 線
20周年記念演舞	三線演奏／かぎやで風
エイサーサークル結の会	エイサー
繁多川子ども会はばたき	エイサー
那覇青少年舞台プログラム 安里南之島保存会・松島青年会 上間伝統芸能保存会	創作演劇 「大琉球識名絵巻」
閉会あいさつ	高江洲 武 (真和志高等学校 校長)

ちいさなロビー展

趣 旨：地域住民の交流の場と情報交換ならびにコミュニケーションを深める場として、各人／各学校各団体の作品発表の場にする。

期 間：平成30年4月～平成31年3月

時 間：9：00～21：30

場 所：那覇市繁多川公民館 階段掲示板／2階ロビー

対 象：繁多川公民館利用者

定 員：なし

見学での人数：約14,000人

<展示内容>

回	期間	タイトル	提供(協力)先
1	4月	・真地小学校3年生 「総合的な学習発表でまとめた新聞展及び作品展」	真地小学校 3学年
2	5月～6月	・元沖縄タイムス繁多川販売店 店主 玉城夫妻 「繁多川タイムス ありがとう！27年の全記録展」	元沖縄タイムス繁多川販売店 店主 玉城 光正 氏 玉城 とも子 氏
3	7月	・七夕	竹寄贈／知念 堅亀 氏 短冊寄贈／与儀 喜邦 氏
4	7月	・犬や猫の適正飼育に関するパネル展示 「責任をもって飼い続けること」	那覇市環境衛生課
5	8月～9月	・繁多川夏祭り写真展	繁多川自治会
6	10月～11月	・真珠道跡「発掘調査速報展」	那覇市文化財課
7	12月～1月	・公民館まつりの動画 ・クリスマスツリー展示	繁多川公民館
8	2月～3月	・ひなまつり「七段飾りの雛人形」	繁多川公民館
常設展示	通年	・豆腐づくりに関する農具展示と写真展 ・「繁多川旧跡・歴史的地名地図」展示 ・分離機（トーミー）展示 ・昔の道具や地域関連の資料展示	機材／資料提供 地域の皆さん

(まとめ)

・今年度は、「繁多川タイムス ありがとう！27年の全記録展」を開催した。繁多川の27年間の歴史を振り返るいい機会となり、来館者からは「懐かしい」「昔を思い出す」など多数の声が寄せられた。また、真珠道が発掘され、速報展示が行われた。発掘に至った経緯や今後の展開など説明会が行われ、地域の方々が沢山訪れていた。

・期間限定の展示では、季節ごとに代わる展示を来館者が嬉しそうに眺めていた。

・今後は、地域の情報を見やすく分かりやすく展示し、なるべく多くの方に見て頂けるような展示の工夫をしていきたい。



「真珠道発掘調査地域住民説明会」

いどばたごはん会

趣旨：地域で支援が必要な子ども・家庭に対し、学校や自治会、民生委員児童委員との連携で月に1回、夕ご飯をつくり仲間と過ごすことで、安心できる仲間（大人や友達）と出会えて居場所となり、孤立解消を目的とともに地域の資源を有効活用し持続可能な仕組み作りを構築し自立した運営ができるようとする。

日時：平成30年4月23日（月）～平成31年3月25日（月）
毎月第4月曜日 16:30～19:30

場所：那覇市繁多川公民館 調理実習室

対象：那覇市の小中高生

定員：なし

受講料：無料（実費徴収として100円。ただし児童生徒がボランティア活動を行うと免除制度あり。）

参加のべ人数：130名

共催：こどもの居場所支援 k u k u l u / いどばたごはん会プロジェクト
(2月から3月の活動スケジュール)

回	月 日	内 容	備 考
1	2月26日（月）	① 届いている食材でできるメニュー相談 ② 係分担/買い物/調理 ③ 楽しく会食・雑談 ④ 送迎・片づけ ⑤ お楽しみ卓球大会	次回メニューリクエストタイムで次回のメニュー決定。終了時間が遅いので原則保護者迎え。
2	3月中旬	2月のリクエストを考慮してレシピづくり	
3	3月後半	支援者から個別声かけ/保護者にメールで連絡する	
4	3月26日（月）	いどばたごはん会 「卒業・進級おめでとうパーティー」	みんなで作業分担
5	4月16日（月）	ふり返り会 ① 個人別気づき ② 支援情報共有 ③ 課題解決	k u k u l u、 公民館担当スタッフ

(まとめ)

- 平成28年度からの継続で持続可能な仕組み作りを視野に入れながら、那覇市でこどもの居場所づくりを行っているk u k u l uと連携し、メンバーのアウトリーチの場所としても活用し、子ども達や家庭の孤立を「食」を通して地域で継続的サポートができる環境を公民館が拠点に展開中である。特に社会的に孤立している家庭（福祉・教育のサポートが十分でない、機能しづらい状況が原因で生活保護、引きこもり、不登校となっている）に対し、主任児童員や見守り支援員が訪問支援をとおして参加を呼び掛けているが実際参加するまでに至らない。また、支援を必要としていて見えにくい存在へのアプローチが難しくここでの入口問題が解決できずにいる。
- 食材や寄付金が地域の方々や公民館利用者の皆様より毎回届き、持続可能な仕組みとなり「いどばたごはん会プロジェクト」の協力体制が確立してきている。社会教育施設である「公民館」の得意性であると考える。今後も関係機関との情報共有を深め、支援を必要としていて見えにくい存在へのアプローチが急務である。



【作業風景】



本日のメイン
【魚のマース煮】



【クリスマスパーティー】

〔2〕学社融合事業

インターン受け入れ&お仕事先生プロジェクト

趣 旨：学生達に世代間の違う人々の交流を行い、コミュニケーション能力を高め、社会対応能力を身につける。個人の成長や自信を深め、未来を担う人材育成と青年の活躍の場が増え、地域の活性化に寄与する。

期 間 平成30年6月～平成31年1月

場 所 那覇市繁多川公民館及び各中学校

対 象 那覇市立小中学校／沖縄県立・私立高校／県内外の大学

受 講 料 :なし

定 員 :なし

参加のべ人数：211人

＜主な学習プログラム＞

期 日	内 容	参加のべ人数
6月～8月 8：30～16：00	前期インターンシップ受入れ 中学校（4校）／大学（1校）／中堅教諭研修	15人
11月～平成31年1月 8：30～16：00	後期インターンシップ受入れ 中学校（3校）／高校（15校）	48人
12月4日（火） 13：45～16：30	那覇市立石田中学校 1学年 キャリア教育「お仕事先生」 20分×3人の講話聴き、その後質問	生徒 137人 講師 11人



(地域の方々と一緒に清掃)



(ワークショップ)



(館内美化作業)



(サークル体験)



(お仕事先生 in 石田中学校)



（公民館研修大会で
自習中のインターン）

(まとめ)

- ・今年度は、前期（6月～8月）での高校側からのインターンシップが無かった。後期（11月～平成31年1月）は合計18校の受け入れを行ったが、多い日では1日4校重なった。
- ・今後も沢山の学生が体験できるように受け入れを継続していく。
- ・那覇市立石田中学校では、1学年のキャリア教育をコーディネートしている。今回は、11名の地域の企業／事業所の方が講師として来て下さり、生徒の主体的な働く事への疑問や気持ちに寄り添ってくれた。

〔3〕プロポーザル事業 子どもの居場所支援

識名小放課後子ども教室

趣旨：放課後の子どもたちが安心して過ごせる地域の拠点としての居場所づくりと公民館利用者または地域のすぐりむんによる企画・実施でやりがいや生きがいにつながるとともに地域の子どもたちが地域とつながり「顔の見える関係性」の確立。また今年度は、地域の事業所「童夢認定子ども園」のプール解放があり「地域の子どもは地域で育む」の好事例となる。

課題の「すぐりむんの後継者育成・人材発掘」も急務となってきたのでより良い策を講じる必要性がある。

期日：平成30年4月27日(金)～平成31年2月28日(木) **開催時間**：毎回16時半～17時半
場所：那覇市繁多川公民館／童夢認定こども園プール **対象**：識名小学校1～6年生

定員：なし **登録児童数**：54人 **参加延べ人数**：991人

指導者：繁多川すぐりむん（与儀喜邦氏、波元元維氏、禰覇朝貞氏、久高将一氏、仲里金介氏、禰覇京子氏、阿波連栄光氏、板良敷朝栄氏）山城敏子氏、泉好氏、浦崎キクエ氏（社会体育指導員）
繁多川公民館Jrボランティア

<各プログラム>

活動日	活動内容	参加人数	活動日	活動内容	参加人数
5月8日(火)	ビュンビュンゴマ作り	23人	9月27日(木)	プール水遊び	35人
5月15日(火)	民舞／島くとうば	26人	10月2日(火)	アダン葉風車作り	29人
5月22日(火)	インディアカ	30人	10月9日(火)	民舞／島くとうば	13人
5月30日(水)	プール水遊び	47人	10月16日(火)	インディアカ	11人
6月5日(火)	ストローおオゴマダラ作り	37人	10月25日(木)	プール水遊び	30人
6月12日(火)	民舞／島くとうば	27人	11月6日(火)	ペットボトル風車作り	22人
6月19日(火)	インディアカ	16人	11月13日(火)	民舞／島くとうば	13人
6月28日(木)	プール水遊び	50人	11月20日(火)	インディアカ	15人
7月3日(火)	七夕かざり作り	14人	11月22日(木)	プール水遊び	32人
7月10日(火)	民舞／島くとうば	3人	12月4日(火)	お正月しめ縄作り	20人
7月17日(火)	インディアカ	32人	12月11日(火)	民舞／島くとうば	11人
7月26日(木)	プール水遊び	42人	12月18日(火)	インディアカ	16人
8月7日(火)	ブンブンゼミ作り	18人	12月27日(木)	プール水遊び	28人
8月14日(火)	民舞／島くとうば	18人	1月8日(火)	民舞／島くとうば	12人
8月21日(火)	インディアカ	6人	1月15日(火)	インディアカ	12人
8月23日(木)	プール水遊び	45人	1月24日(木)	プール水遊び	22人
9月4日(火)	紙飛行機を飛ばそう！	14人	2月5日(火)	あきかんゴマ作り	25人
9月11日(火)	民舞／島くとうば	6人	2月12日(火)	民舞／島くとうば	12人
9月18日(火)	インディアカ	22人	2月19日(火)	インディアカ	8人
9月23日(日)	しきなっつ子まつり	141人	2月28日(木)	プール水遊び	22人

(まとめ)

- ・地域の事業所「童夢認定子ども園」のプール解放は画期的で子どもたちも大喜びだった。

- ・「すぐりむん大集合(4/27)」を初めて開催し、各々の活動の紹介を行い、後継者育成という課題に対してすぐりむんの方々や地域ボランティアのから育成できるように取り組み、「子ども応援隊」みたいな感じでサポーターの人数を増やす工夫をしていく必要性が必須である。



《プール遊びの様子》

地域の子どもは地域で育む

趣旨：今年度、「識名小放課後子ども総合プラン会議」の事務局として放課後の子どもの居場所となっている学童クラブや放課後子ども教室、児童館、地域の子どもたちと関わっている方々のニーズに応えて開講し、国や県・市の政策や知り、制度の仕組みや具体的好事例を知ることで子どもたちのための放課後の安全・安心な地域づくりの人材育成になるとともに地域全体（赤ちゃんから高齢者＝すべての人）が安全で安心して暮らせるまちづくりにつなげる。

場所：繁多川公民館 3階 ホール／2階 研修室1・2

対象：那覇市在住・在勤・在学の方・興味関心のある方

受講料：なし **定員**：なし **受講延べ人数**：38人

開講日	開催場所	内容	受講人数
第1回 平成31年 3月12日(火) 19:30 ～ 21:00	3階 ホール	「沖縄県子どもの貧困対策計画について」 沖縄県子ども生活福祉部 子ども未来政策課 課長 喜舎場 健太 氏 「パネルディスカッション：学校と地域による切れ目のない関わり」 那覇市教育委員会学校教育課 課長 馬上 昇 氏	15人
第2回 3月18日(月) 19:30 ～ 21:00	2階 研修室1・2	「学校と地域による切れ目のない関わり」 具体的事例報告 浦添市陽迎橋自治会会长 知花 聰 氏	9人
第3回 3月22日(金) 19:30 ～ 21:00	3階 ホール	「心理学の視点で考える青年との向き合い方」 具体的事例報告 沖縄国際大学名誉教授 山入端 津由 氏	14人

(まとめ)

- ・今年度、初の試みとして国が勧め、那覇市も子ども政策課が推進している「小学校区放課後子ども総合プラン会議」事業を各分野で活躍している地域の人材の情報共有とスキルアップを目指して実施した。
- ・実施が年度末の諸行事と重なり受講したくてもできなかった方も多く、次年度は上半期から計画・実施して多くの関係者や関係所管を巻き込めるようする。

<受講生の声>

- ・国や県の施策について知らないことが多く、学べて大変勉強になった。
- ・定年退職した体力の残っていてやる気のある方に放課後の応援をどうやったらお願いできるのか考えたい。
- ・少年鑑別所での青年の更生について具体的な事例や関わり方が知りたい。



3月12日(火)

(パネルディスカッション)



3月18日(月)

事例発表を聞いて、今日からできる事
ワークショップ



3月22日(金)

(事例発表後の質疑応答)

コミュニティ支援

繁多川地域計画事業

趣 旨：少子高齢化の中、財政の厳しさも増し、公共が担い続けられる事業も縮小傾向にある。高齢者の孤立、孤独死、多くの課題を抱える家庭、働いても働いても暮らしが改善しないワーキングプア、県民の30%が貧困という現状、防災など必要なネットワークを構築し地域自らの手で出来る課題解決に寄与する。

場 所：繁多川公民館およびその周辺

参 加 費：なし **定 員**：なし

参加のべ人数：296人

共 催：那覇市地域包括支援センター繁多川

協 力：繁多川自治会、琉球大学清水研究室
県営繁多川高層住宅自治会

那覇市まちなみ整備課



《グループワークの様子》

期 日	内 容	備 考	人 数
6月27日(水) 19時～21時	地域計画ワークショップ	・繁多川の良いところ、自慢 ・10年後の繁多川	28人
7月11日(水) 19時～21時	① 防災住宅密集地 ② ワークショップ	繁多川2丁目の行き止まりと5メートル未満の道路、危険個所を図上調査	17人
7月16日(月) 9時～12時	③ 防災住宅密集地 フィールドワーク	繁多川2丁目行き止まりと道路幅、ブロック塀調査など	21人
7月18日(水) 19時～21時	④ 防災住宅密集地 ワークショップ	・繁多川2丁目ふりかえり ・改善策の提案と共有	17人
7月25日(水) 19時～21時	地域計画ワークショップ	前回の課題や良さから ・ほっとけないこと、その理由 ・関連するエピソード	16人
8月22日(水) 19時～21時	"	前回のほっとけないことをもとに ・ワールドカフェ方式で追記 ・解決したい課題を3つ選択 ・課題検証 聞きたい人やこと	18人
9月20日(木) 19時～21時	① 課題の検証企画 「自治会活動と加入率の低下」	話者：沖縄大学 宮城教授、那覇市まちづくり協動推進課、繁多川自治会 新田会長、崎山ハイツ自治会 高嶺氏	44人
10月17日(水) 19時～21時	② 課題の検証企画 「空き家と防犯」	話者：琉球大学 清水教授 那覇警察署・比嘉国場ブロック交番所長	20人
10月23日(火) 19時～21時	③ 課題の検証企画 「避難場所とルート、物資は機能するか」	話者：稻垣暁氏 琉球大学清水 研究室 松島啓信氏 防災危機管理課	22人
11月28日(水) 19時～21時	地域計画ワークショップ	検証を経て課題中の課題を「トヨタカイゼン」方式を参考に抽出	14人
12月26日(水) 19時～21時	① 地域計画 策定会議	ワークショップでわかつてきたことを共有 対策に必要な視点	10人
平成31年 1月23日(水) 18時30分 ～ 21時	② 地域計画 策定会議	アクションプランへの意見、優先順位決定	11人
2月27日(水) 19時～21時	地域計画報告会	教育部会と合同での報告、座談会	58人

(まとめ)

・地域包括支援センター繁多川とともに地域住民との密な話し合いの中から、地域の良いところや課題を共有し検証してきた。協働のまちづくりの実践事例でもあり、真和志地域に波及できる仕組みとしたい。

グローバル公民館 エジプトと沖縄でグローバルミーティング

趣旨：「アラブの春」後の民主化が起ったエジプトで、日本の民主化を支えた公民館設立に貢献し、公民館の活用の幅を広げ社会教育を促進する。また、合同講座グローバル公民館を開講し、相互のまなびあいを通してグローバル人材の育成とする。

場所：繁多川公民館およびその周辺
エジプトカイロ近郊

対象：興味関心がある方

受講料：なし　**定員**：なし

参加のべ人数：659人

共催：LEARNING PLANET(エジプト)
協力：公益財団法人トヨタ財団



期日	内容	講師／備考	人数
5月15日(土) 19時～21時	おもてなしについて	太田 浩一 氏(沖縄総合事務局 那覇まちまーいガイド) モハメッド フォアード 氏(エジプトでの旅行会社経営)	31人
8月18日(土) 19時～21時	「つどう・つなぐ・まなぶ公民館の機能」について	波平 元維 氏(ハンタガーブラム会) 神村 盛章 氏(那覇市繁多川公民館利用団体連絡会会長)	24人
9月 1日(月) ～ 8日(月) 9時～17時	エジプトカイロ 視察・交流 事例発表など	カイロ博物館／P E M E C(意見交換)※1／AINシャムス大学(事例発表)／小学校／エジプト在国際交流基金(意見交換)／日本学術振興会カイロ研究連絡センター(意見交換会)／アルキサンドリア図書館／P D F(スタートアップ等N P Oと意見交換)※2／日本大使館(意見交換、事例発表)／未来Academy(意見交換)／日本式公民館ワークショップ等	384人
9月25日(火) 18時～21時	エジプト視察 東京報告会	南 信乃介 氏(那覇市繁多川公民館 館長) 西山 佳孝 氏(東シナ海の小さな島ブランド株式会社) アブデルミギード リム 美幸 氏 (エジプト在グローバル公民館) 西側 趟史 氏(encounter japan)	15人
10月29日(月) 18時～21時	エジプト視察 沖縄報告会	エルサムニー イブラヒム アリー 氏 (沖縄国際大学非常勤講師) 尼野 千絵 氏(暮らしづくりネットワーク北芝) 友延 栄一 氏 (岡山市教育委員会生涯学習部 生涯学習課公民館振興室)	55人
平成31年 1月30日(水) 13時～17時	全国公民館 研究大会	グローバル時代の公民館活動とは座談会参加	150人

(まとめ)

- 前年度に引き続き、インターネット上の合同講座を開催後、国際交流基金の支援を得て現地視察交流のためエジプトを訪問した。エジプトでは多くの教育関係者や日本関係機関の方々とも交流したが、日本の公民館の可能性やエジプトに必要な在り方が見えてきた。トヨタ財団の協力で実現した報告会では参加者の意見交換がなされグローバルにつながり双方の人材育成やS D G s※3の視点を活かした地域活性化に期待が高まった。日本の公民館の可能性と地域づくりを改めて考える機会となった。

※1 P E M E C : エジプトの教育出版社名

※2 P D F : エジプトのスタートアップ等のN P O名

※3 S D G s : 持続可能な開発のための2030年までの国際目標で「地球上の誰一人として取り残さない」ことを誓っている。

7 公民館まつり

第13回 繁多川公民館まつり『利用団体成果発表会』

趣 旨：学習成果発表（舞台、作品展示）を中心に、サークル間の交流や情報共有を目指し、地域へ開かれた公民館としての活動を知ってもらう機会とする。

期 間：平成30年11月30日（金）13:00～21:00 展示
12月 1日（土） 9:00～17:00 展示・舞台発表・体験コーナー^{17:00～19:00 ふり返り会}

主 催：繁多川公民館利用団体連絡会

共 催：繁多川公民館、繁多川図書館、繁多川自治会、あたいぐわープロジェクト

会 場：那覇市繁多川公民館 参加のべ人数：約1,500人



↑繁多川自治会とのコラボ：昔ながらの豆腐作り体験↑



↑あたいぐわーで育てた↑
新鮮野菜販売

↑ 展 示 及 び 物 品 販 売 ↑



↑ 成 果 発 表 会 ↑



（まとめ）

↑ ふ り 返 り 会 ↑

・公民館まつり「利用団体成果発表会」における、年に1回の発表とあってサークルの熱の入れようはあつく、沢山のJrボランティアのお手伝いもあり盛大に盛り上がった。自治会とのコラボの昔ながらの豆腐作り体験では、幼児から高齢者まで沢山の方が関わり、美味しいゆし豆腐を頂くことが出来た。ふり返り会では、当日参加出来なかったサークルの舞台発表を観賞しながら、他サークルとの情報交換が行われた。

第13回 繁多川公民館まつり

～利用団体成果発表会～

11月30日(金)
13:00~21:00
★作品展示【2階】

出会い！

12月1日(土)
★豆腐の月【1階 広場】

ふれ合い！

昔ながらの豆腐作り。
(10:00~なくなり次第終了)
主催:繁多川自治会

★出店【1階・2階】

10:00~16:00
○沖縄そば ○野菜販売 ○小物販売

★作品展示【2階】

10:00~16:00
(体験コーナーもあります)

★舞台発表【3階ホール】

13:00~16:00
ダンス、体操、エイサー等！

[場所] 那覇市繁多川公民館
[主催] 繁多川公民館利用団体連絡会
[お問い合わせ] 那覇市繁多川公民館
TEL(098)917-3448